

## 鳥取市の取り組みについて

(経済・雇用戦略課)

テーマ	鳥取市における産業振興の取組と雇用の創出について
鳥取市の取組み状況  (現状)	<p><b>1. 雇用対策</b></p> <p>(1) 雇用失業情勢 (平成 24 年 11 月)</p> <p>(2) 雇用創造戦略方針の取組み状況</p> <p>(3) 求職・求人データベース及び無料職業紹介の状況</p> <p>(4) 企業誘致の状況</p> <p>(5) 企業の求める人材確保の取組み</p> <p>(6) とっとり若者インターンシップの状況</p> <p>(7) 快適・環境都市鳥取雇用創造プランの取組み</p> <p><b>2. 産業振興</b></p> <p>(1) 鳥取市スマート・グリッド・タウン構想の推進</p> <p>(2) 環日本海経済交流事業</p> <p>(3) インターネットショップ事業「とっとり市 (いち)」</p> <p>(4) LED関連産業の振興</p> <p>(5) 食ブランドづくりの取組み</p>
今後の方針等	<p><b>1. 雇用対策</b></p> <p>厳しい雇用情勢を踏まえて、雇用創造戦略方針に基づき、戦略的企業誘致等成長分野における雇用創造や既存産業の底上げによる雇用創出を進めるとともに、企業の求める人材を確保し一層マッチングを図っていく。</p> <p><b>2. 産業振興</b></p> <p>本市の産業集積を活かして、今後成長が期待される分野や新しい取組みを促進することにより本市の産業振興を図って行く。</p>

# 鳥取市政懇話会資料

8

鳥取市 経済観光部 経済・雇用戦略課

平成25年2月7日

# 1 本市の雇用対策について

# 雇用失業情勢（平成24年12月）について

○鳥取管内の有効求人倍率は前年同月より0.04の増加、有効求人数は前年同月比で10.3%の増加、有効求職者数は前年同月比で3.5%の増加となった。

○新規求人数は、卸売・小売で前月を上回り、建設業、製造業、情報通信、宿泊・飲食、医療・福祉、サービスの分野で前月を下回った。

○鳥取労働局（平成25年2月1日発表）

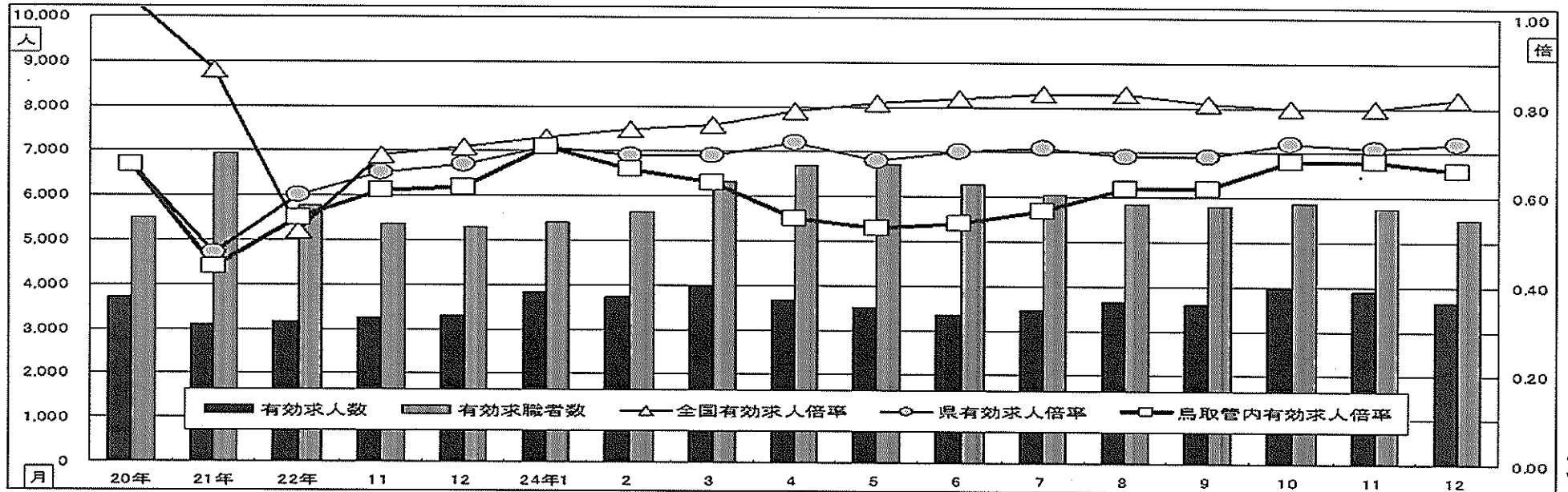
区 分		1 2 月	前 月	前年同月
有効求人倍率	鳥取管内（※）	0.66	0.68	0.62
	県	0.72	0.71	0.68
	全 国	0.82	0.80	0.71
有効求人数（人）（※）		3,642	3,899	3,303
有効求職者数（人）（※）		5,491	5,741	5,304
全国完全失業率（％）		4.1	4.2	4.5

※ハローワーク鳥取管内（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町）の数値。

※※県及び全国の有効求人倍率は季節調整値。

産 業	対前月増加率	1 2 月の新規求人	前月の新規求人
建設業	△33.3 %	6 8	1 0 2
製造業	△41.3 %	1 0 1	1 7 2
情報通信	△90.9 %	4	4 4
卸売・小売	10.5 %	3 2 5	2 9 4
宿泊・飲食	△48.6 %	1 0 8	2 1 0
医療・福祉	△14.0 %	2 0 2	2 3 5
サービス	△15.1 %	1 7 4	2 0 5

《求人、求職、求人倍率の推移》



# 事業再編の状況

- 三洋電機グループは、三洋電機の事業部門のCEビジネスユニット、全額出資子会社のテガ三洋工業、特例子会社の千代三洋工業の3社で、203人が早期退職。
- 日立金属、日立フェライト電子は3月末までに215人が県外へ配置転換され、早期希望退職者は95人。

## 1 三洋電機(株)CEBU・テガ三洋工業(株)・千代三洋工業(株) 早期退職希望者の退職年月日は、平成24年12月31日。

平成24年12月		希望退職者数	⇒	平成25年1月	
三洋電機CEBU	270人	156人		三洋テクノソリューションズ鳥取	215人
テガ三洋工業	160人	14人		グループ内外配置転換 (うち20人は鳥取勤務)	45人
千代三洋工業	80人	※33人		千代三洋工業	42人
合計	510人	203人		合計	302人

※千代三洋工業(株)の定年退職者5名は含まない。

## 2 日立金属(株)鳥取工場・日立フェライト電子(株) 今年3月末までに、日立金属鳥取工場と日立フェライト電子を、日立フェライト電子に集約し、160名体制で事業を継続。

平成25年1月		希望退職者数	⇒	平成25年4月	
日立金属	380人	65人		日立フェライト電子	160人
日立フェライト電子	90人	30人		県外配置転換	215人
合計	470人	95人		合計	375人

\* 県外配置転換希望者・・・日立金属:210人、日立フェライト電子:5人  
日立金属の210人のうち50人は、平成25年9月まで日立金属(株)鳥取工場勤務。(9月20日付けで内示先へ配置転換。)

## 3 日立金属(株)・日立フェライト電子の早期退職希望者の退職日と退職者数

退職年月日	日立金属(株)鳥取工場	日立フェライト電子(株)
平成25年1月20日	30人	29人
平成25年2月20日	3人	0人
平成25年3月20日	32人	0人
合計	65人	29人

\* 日立フェライト電子の早期退職希望者30名のうち1名は、昨年退職。

# 鳥取市雇用戦略方針の概要

## 《基本コンセプト》

- ☆ 地元企業・事業者の育成・発展に取り組む。
- ☆ 成長産業の振興・支援と産業全般の底上げの両面から雇用の拡大に取り組む。
- ☆ 若者の雇用の場の確保に重点的に取り組む。
- ☆ 求職側と求人側のより円滑なマッチング促進に取り組む。

平成22年6月 策定  
平成24年5月 改定

## 雇用創造・創出目標（4年間(平成22年度～25年度):5,000人以上)

### 《現状・課題》

○有効求人倍率は低水準で推移するなど雇用情勢は依然厳しい。

○今後成長が見込まれる産業において、雇用創造への取り組みが必要となっている。

○雇用・就業機会の量の確保に努めるとともに、雇用の質の向上や多様な働き方の支援を行う必要がある。

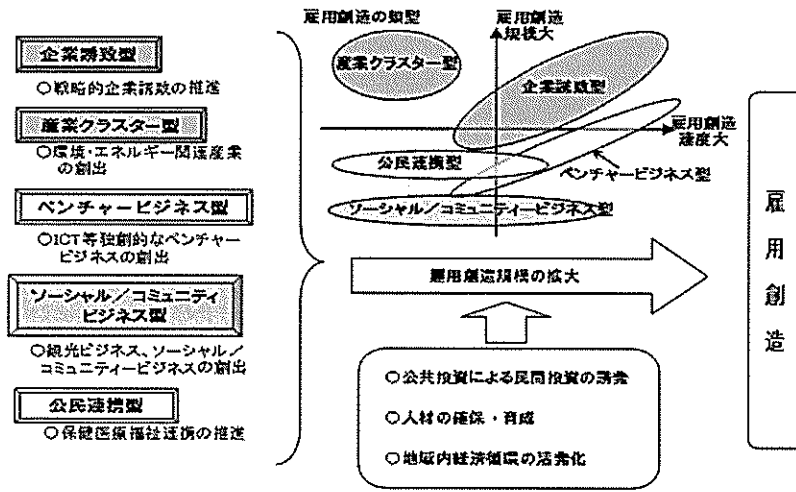
○雇用をめぐる社会環境の改善に向けた取り組みなどワークライフ・バランスの推進が必要となっている。

○地域産業の持続的発展を支える優秀な人材を確保し、育成していくことが必要となっている。

○求職者と企業との人材ニーズを踏まえた的確なマッチング機会をより多く提供していくことが重要である。

### ●目標1:成長産業における雇用創造

今後成長が見込まれる環境・エネルギーの創出や保健・医療・福祉の連携推進、観光ビジネス等の新たな展開の中で雇用創造に取り組む。



### ●目標2:産業全般の底上げによる雇用創出

地元発注の推進や域内経済循環の活性化など、農林水産業、製造業、建設業、商業など産業全般の活性化を通じて雇用の創出を図る。



### ●目標3:若者の雇用の場の確保

今後4年間で創造する5,000人以上の雇用機会に、インターンシップ等を通じて、新卒者や若年の求職者を中心としたマッチングを強化し、若者の雇用の場を確保しながら、若者定住につなげていく。

### ●目標4:求職側と求人側のより円滑なマッチングの促進

求職者が不足している専門的な職業については、UJIターン等による人材確保により、また、一般事務や商品販売など求職者が過剰な職業については、求職者に対するインターンシップや技能向上のための人材育成等によりマッチングを促進していく。

区分(事業番号)	内訳(人)
I 成長産業における雇用創造	2430
① 戦略的企業立地推進プロジェクト(No.1~4)	1500
② 環境・エネルギー関連産業創出プロジェクト(No.5~9)	150
③ 生活関連産業プロジェクト(No.10~12)	50
④ 保健医療福祉連携プロジェクト(No.13~18)	600
⑤ 観光産業創出プロジェクト(No.19, 20)	100
⑥ ソーシャル/コミュニティビジネス創出プロジェクト(No.21)	30
II 産業全般の底上げによる雇用創出	1270
① 経済循環活性化推進プロジェクト(No.22~25)	
② 鳥取ブランド特産品・製品づくりプロジェクト(No.26~30)	1270
③ 産業人材育成・確保プロジェクト(No.31~33)	
④ 産業ネットワーク強化プロジェクト(No.34, 35)	
その他事業による雇用創出	1300
<b>合計で 5000人以上を目標</b>	

# 雇用創造戦略方針の取組み状況

鳥取市雇用創造戦略方針に掲げた目標(平成22年度から25年度までの4年間で雇用創造・創出5,000人以上)の進行管理のため、平成24年度上半期(4月～9月)の鳥取市における雇用創造・創出数(速報値)を次のとおり取りまとめた。  
 なお、年度末には詳細な調査を行い、確定値をとりまとめることとしている。

## 《鳥取市雇用創造戦略方針に基づく平成24年度上半期の雇用創造・創出数(速報値)》

	目標 (H22～ 25)	実績 (H22～ 23)	速報値 (H24 上半期)	【参考】 前年 同期	合計 (H22～ 24上半期)	実績-目標 (雇用創出 目標参考数値)
(1) 雇用創造戦略方針に基づく雇用創造・創出数 (A)	3,700	2,073	652	385	2,725	▲ 975
I 成長産業における雇用創造	2,430	1,310	484	315	1,794	▲ 636
① 戦略的企業立地推進プロジェクト	1,500	755	279	170	1,034	▲ 466
② 環境・エネルギー関連産業創出プロジェクト	150	87	52	21	139	▲ 11
③ 生活関連産業プロジェクト	50	26	29	14	55	5
④ 保健医療福祉連携プロジェクト	600	360	40	99	400	▲ 200
⑤ 観光産業創出プロジェクト	100	67	69	5	136	36
⑥ ソーシャル・コミュニティビジネス創出プロジェクト	30	15	15	6	30	0
II 産業全般の底上げによる雇用創出	1,270	763	168	70	931	▲ 339
① 経済循環活発化推進プロジェクト	800	466	46	18	512	▲ 288
② 鳥取ブランド特産品・製品づくりプロジェクト	120	85	20	6	105	▲ 15
③ 産業人材育成・確保プロジェクト	300	200	94	46	294	▲ 6
④ 産業ネットワーク強化プロジェクト	50	12	8	0	20	▲ 30
(2) 戦略方針以外の雇用創出数 (B)	1,300	912	269	321	1,181	▲ 119
雇用創造・創出数 合計 (A+B)	5,000	2,985	921	706	3,906	▲ 1,094

# 鳥取市求人・求職データベースへの登録状況

## (1) 企業求人情報の収集

市内の誘致企業等の求人情報を収集し、求人・求職データベースに登録して、求職者とのマッチングに活用する。

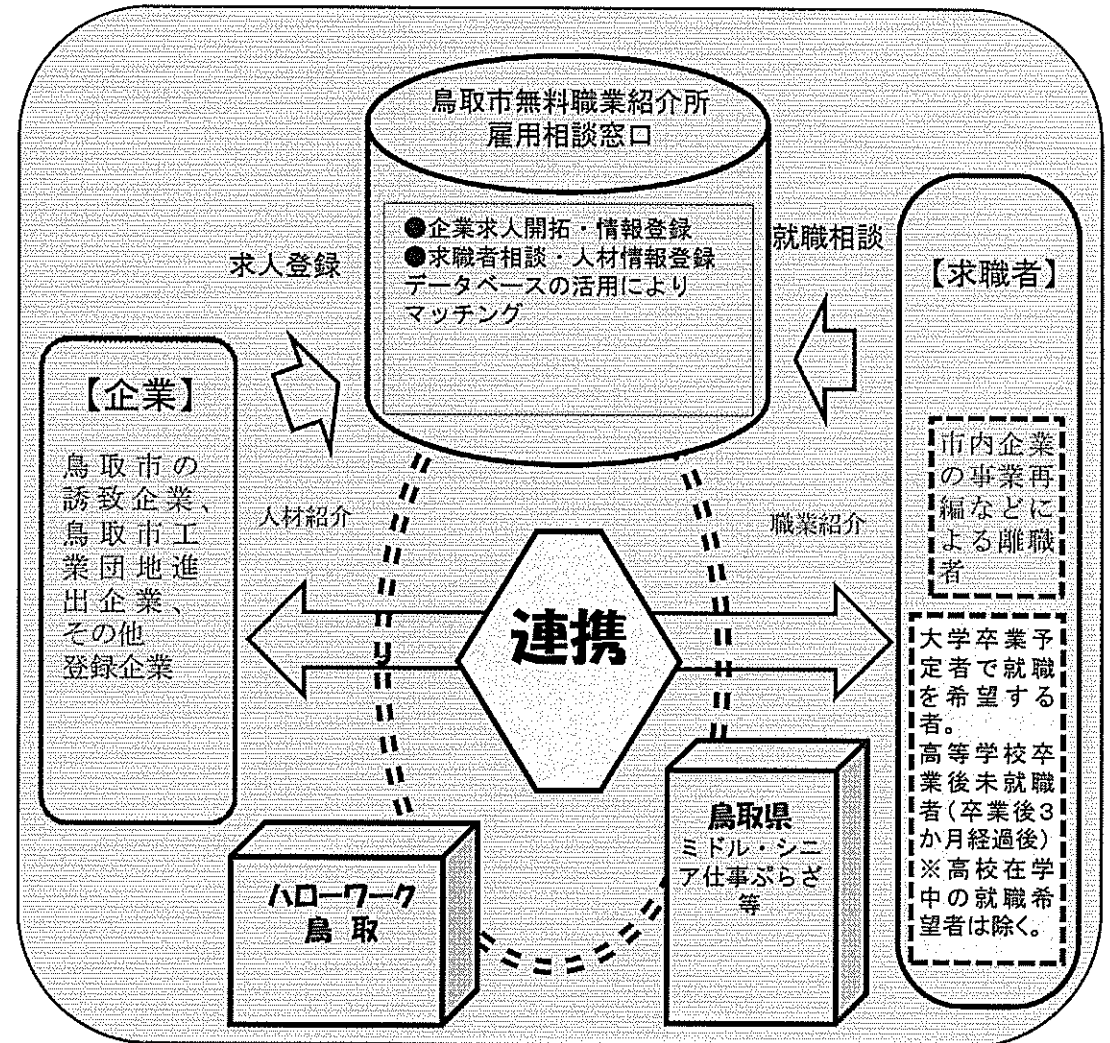
市内誘致企業・工業団地進出企業を中心に現在、413社の企業を訪問。

14 ≪参考≫1月11日現在の登録企業313社  
登録求人数550名。

## (2) 求職者人材バンクの整備

市内に就職を求めている求職者の情報を人材バンクとして登録し、企業のニーズに対応する。

≪参考≫1月11日現在の登録者278名。





# 無料職業紹介所のマッチング状況等

鳥取市求人・求職データベースへ登録された、「三洋電機CE(株)等の離職者、一般求職者、大学卒業予定者等」と求人企業とのマッチング状況は次のとおり。

## 【1月11日現在の状況】

登録求職者数	278人
就職者数	173人

## 【年代別マッチング状況】

内定率 (%)
62.2

## 【年代別マッチング状況】

年代	男(人)	女(人)	計(人)
20代	19	16	35
30代	26	23	49
40代	16	35	51
50代	27	4	31
60代	4	3	7
合計	92	81	173

求職登録者数	男(人)	女(人)	計(人)	内定者数(人)
三洋CE	59	67	126	101
三洋CEBU	1	4	5	0
千代三洋工業	3	1	4	0
テガ三洋工業	2	0	2	0
日立金属	18	7	25	4
エプソン	6	4	10	7
八木電子	5	3	8	4
一般求職者	47	37	84	47
環境大学卒	9	1	10	6
他大学卒	2	2	4	3
合計	152	126	278	173

## 【正規・非正規の状況】

	男(人)	女(人)	計(人)
正規	49	27	76
非正規	43	54	97
計	92	81	173

# 企業誘致の状況

平成24年12月現在

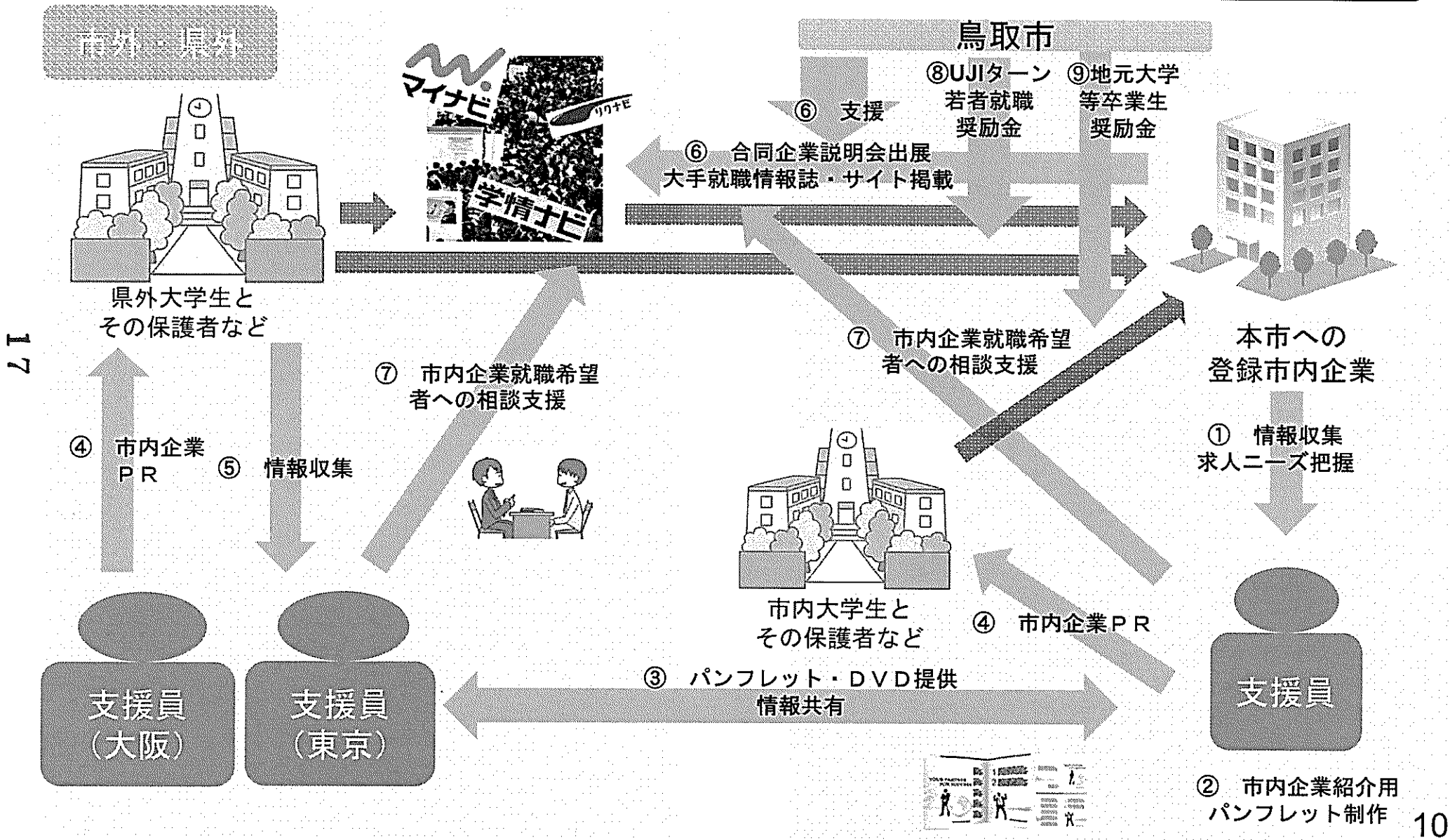
平成23, 24年度誘致企業

年度	誘致年月日 (進出協定調印日)	企業名	雇用計画 (A)	雇用者数 (B)	正規雇用 (C)	C/B	正規雇用 見込(D)	D/A (B)	事業内容
23	平成23年6月6日	鳥取ウォーター(株)	12人	21人	12人	57%	12人	57%	ミネラルウォーターの製造
23	平成23年6月28日	㈱不二家システムセンター	100人	28人	4人	14%	10人	10%	アウトソーシングサービス ～受注処理業務、データ入力処理業務ほか～
23	平成23年6月30日	ジーニア&アーレイ(株)	5人	3人	3人	100%	4人	80%	LED製品の企画・開発・製造
23	平成23年7月6日	上田コールド(株)	20人	8人	8人	100%	8人	40%	一般貨物自動車運送事業、 食品加工業、倉庫業
23	平成23年9月14日	㈱円山菓寮	50人	60人	60人	100%	60人	100%	菓子の製造・加工
23	平成23年9月25日	テック(株) (デンバジャパン(株))	25人	27人	24人	89%	24人	89%	電動バイク製造
23	平成23年11月1日	㈱ユーイング	5人	8人	8人	100%	8人	100%	家電新商品の研究開発
23	平成23年12月1日	㈱フジ電機・開発センター	5人	2人	2人	100%	5人	100%	LED応用商品等の開発
23	平成24年2月13日	豊蔵合同会社	25人	6人	4人	67%	25人	100%	食品加工(農水産物の加工) 及び販売
23	平成24年3月15日	TPC(株)	50人	48人	48人	100%	50人	100%	キクラゲの生産及び 加工製品製造
	計	10件	297人	211人	173人	82%	206人	69%	
24	平成24年5月14日	㈱フロンティアファクトリー	100人	31人	31人	100%	100人	100%	ニットシャツ等の製造
24	平成24年5月22日	ヤマト運輸(株) ヤマトコンタクトサービス(株)	250人	120人	5人	4%	10人	4%	テレマーケティングサービス事業(コールセンター業 務)
24	平成24年7月17日	㈱ジェーシービー	400人	10人	0人	0%	80人	20%	クレジットカード業務に関する 各種事務処理
24	平成24年10月22日	アロイ工業株式会社	120人	—	—	—	80人	67%	リチウムイオン電池の製造
24	平成24年11月16日	安泰ニット(株)	70人	—	—	—	50人	71%	丸編みニットのカットソー繊維製品の製造(ニット シャツ等)
	計	5件	940人	161人	36人	22%	320人	34%	
	合計	15件	1237人	372人	209人	56%	526人	43%	

(鳥取市企業立地・支援課)

# 企業が求める人材確保の概要

本市では、新たに、地元企業が求める人材の確保と若者の地元企業就職による定住促進の観点から、地元就職に係る相談支援体制の構築や市内企業の情報発信事業等を実施する。



# 企業が求める人材確保の取組み状況

18

時 期	情報発信	登録企業データベース	県外合同企業説明会	奨励金	
10月	下旬			鳥取市 UJIターン 若者就職 奨励	
11月	上旬		○10月24日～11月7日 出展参加企業募集		
	中旬				掲載企業募集開始
	下旬				
12月	上旬	○平成24年10月24日～ 登録企業募集	○12月10～11日 県外合同企業説明会開催 (大学4年生&既卒者向け 大阪) 市内企業4社出展 (ブース来場者 106人)		
	中旬				○12月10～11日 県外合同企業説明会(大阪)に て仮パンフレットを配布
	下旬				○県内大学等へ仮パンフレット配布
1月	上旬	平成25年1月15日時点 29社登録	フォローを踏まえた来年度の検討(予定) 2月中旬～下旬		
	中旬				正式パンフレットの制作
	下旬				
2月	上旬	随時 募集	出展企業フォロー(予定) アンケート実施1月下旬		
	中旬			正式パンフレットの完成(予定)	
	下旬			フォローを踏まえた来年度の検討 (予定) 2月中旬～下旬	
3月	上旬	随時 募集			
	中旬			各機関等へ配布(予定)	
	下旬				

# とっとり若者インターンシップ事業

若者の雇用ミスマッチを解消し、雇用の促進を図るため、就労経験の少ない若者と人材を募集する市内事業者をマッチングさせ、6か月以内の実習の後に雇用へと結びつける。

⇒ 就労経験の少ない皆さんが、実際の仕事の現場に触れ、自分自身を磨き、就職を目指す取組みを支援する。

## 事業の概要


- ◇実習対象者:市内在住の満40歳未満の求職者
- ◇実習期間等:実習期間は3~6カ月で、ひと月当たり15日以上25日以内
- ◇実習時間:1日の実習時間は6時間以上8時間以内
- ◇実習内容:働く現場でのより実践的な技能、技術の習得を目的として、担当指導員の指示のもとであらかじめ受入事業所から登録のあった実習内容に基づき実施します。
- ◇実習受入先:ものづくりや商店など幅広い業種を対象とします。
- ◇実習奨励金:実習生には職場実習期間中、日額5千円の実習奨励金を支給します。
- ◇その他:希望する事業所で必ず実習できるとは限りません。実習期間中は、実習生と受入事業所との間に雇用関係は存在しません。
- ◇実習受入企業への助成:日額2千円を支給します。

## 実施状況

- ◆受入事業所数:58社…(H22年度 6社、H23年度 31社、H24年度 21社(12月末現在))
- ◆実習終了者数:81人…(H22年度 3人、H23年度 34人、H24年度 44人(12月末現在))
- ◆就職者数:60人…(H22年度 2人、H23年度 24人、H24年度 34人(12月末現在))
- ◆就職率:74%

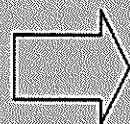
# 「快適・環境都市 鳥取」雇用創造プランの概要

厚生労働省の「実践型地域雇用創造事業」を活用して鳥取市雇用創造協議会が「快適・環境都市 鳥取」雇用創造プランを実施する。（事業期間：H24年12月～H27年3月、就職者数目標 451人、事業費（予定）237,051千円）

重点分野	環境・エネルギー分野	生活関連産業分野	産業デザイン分野
雇用創造プラン	<p>【雇用拡大メニュー】 再生可能エネルギー、エネルギーマネジメントシステム、植物工場関連分野で事業意欲を引き出すことによる雇用拡大を目指す。</p>	<p>【雇用拡大メニュー】 福祉・介護、環境に配慮した快適住環境の創造に関する先進事例紹介（住宅のバリアフリー化、環境に配慮した住宅の新築・リフォームの先進事例紹介）を行うことで、ハウスメーカーを中心に建設業分野での事業意欲を高め、本事業での雇用の拡大を図る。</p>	<p>【雇用拡大メニュー】 商品における産業デザインの重要性や先進事例を紹介するセミナーを開催し、産業デザインに対する企業の意欲を引き出し、産業デザインに精通した人材の受け皿となる雇用の創出を図る。</p>
	<p>【人材育成メニュー】 ・エネルギー管理人材 ・再生可能エネルギー ・エネルギーマネジメント</p>	<p>【人材育成メニュー】 ・福祉住環境コーディネーター ・サービス援護人材 ・環境にやさしい住宅アドバイザー</p>	<p>【人材育成メニュー】 ・プロダクトデザイナー</p>
	<p>【実践メニュー】 「植物工場を核とする 空き店舗等活用型鳥取モデル事業」 ○レストランの料理メニューに不可欠で年間安定的に供給が必要な安全安心な野菜を空き店舗に設置した植物工場を核として栽培し、現在取り組んでいる「食ブランドの創出」と連携した当該モデルの構築による雇用創造  「電気伝導性木炭高度活用化事業」 ○製品化後、市内電池開発・製造企業のもとでの雇用創造</p> 		

20

○雇用問題の解消と地域経済の安定化  
○三洋電機CE等の離職者の技術力や人材の地元定着  
(設計・開発、製造管理・評価解析、IT、営業等)



「地域の産業の再出発」  
(本市の産業振興・持続的発展)

## 2 本市の産業振興について

# 鳥取市スマート・グリッド・タウン構想の推進

地域の再生エネルギーとエネルギー消費者を最適に結びつける「スマートグリッドを活用した都市づくり」を通じて、低炭素社会の実現による「快適・環境都市 鳥取」を目指すとともに、鳥取市の産業振興及び雇用創造につなげていく。

## 《若葉台地区スマート・グリッド・タウン実証事業 概要》

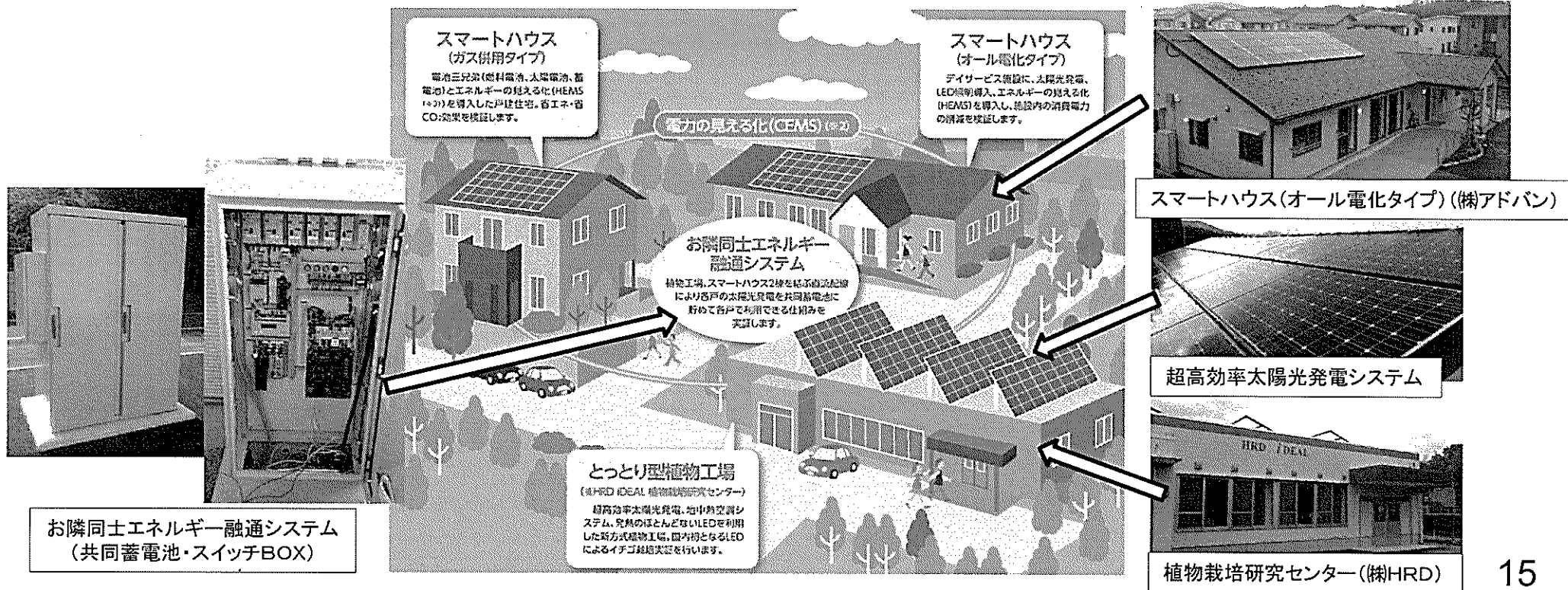
### 【事業の目的】

再生可能エネルギー、スマートグリッド及び植物工場の導入により、鳥取発の新たなエネルギーの地産地消づくりを進める。本事業は「次世代エネルギー技術実証事業（経済産業省補助金）」を活用し、スマートグリッドによる都市づくりを通じて、地域の雇用創造につなげる。

### 【事業の内容】

- ・鳥取オリジナルのお隣同士エネルギー融通システム（共同蓄電池の設置）に結び付けた鳥取型スマートハウス
- ・とっとり型植物工場（LED完全人工光型、太陽光発電高効率出力システム（UHPS））

【事業期間】 平成23～25年度

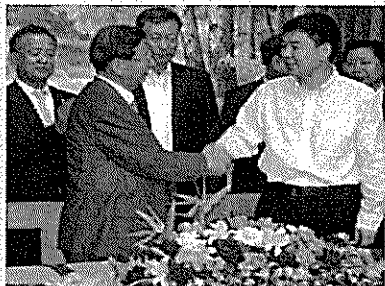




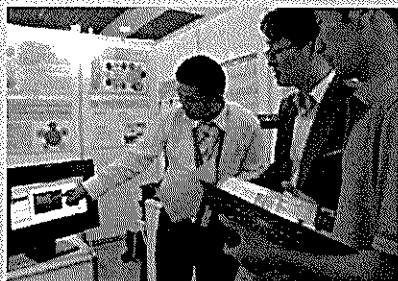
# 環日本海経済交流事業

平成23年8月に鳥取市で開催された環日本海拠点都市会議を契機として、継続して関係都市と緊密な連携を保ちつつ、また、市内企業等が環日本海諸国との貿易を行う場合に必要なサポートを行うなど、環日本海、北東アジア地域との貿易を促進していくことで本市の経済活性化を図っていく。

## 中国との取組み



延辺朝鮮族自治州との友好  
交流に関する覚書締結  
(2012年9月)



第8回中国延吉・図們江地域  
国際投資貿易フェア  
鳥取市企業(4社)出展(2012年9月)

## ロシアとの取組み



ウラジオストク市との  
友好交流に関する覚書締結  
(2010年8月)



ウラジオストク市へ鳥取市訪問団派遣  
経済・観光商談会(22企業・団体)  
等実施(2012年10月)

## 学術交流 ～鳥取大学～



学術交流協定(吉林大学)  
2006年:学部間協定締結  
2011年:大学間協定締結



北東アジア教授協議会  
(吉林大学、延辺大学参加)  
2012年4月 鳥取大学で開催

## 韓国との取組み



韓国東草市で物産展を開催  
(環日本海拠点都市会議同時開催)  
鳥取市より1社出展

## 環日本海圏域との取組み



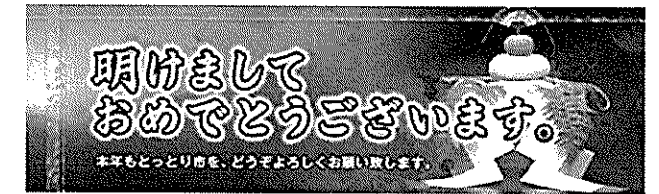
環日本海拠点都市会議を韓国東草市で開催(2012年10月開催)  
鳥取市、米子市、境港市、韓国(東草、浦項、東海)、中国(延吉、琿春、図們)が参加

# インターネットショップ事業「とっとり市（いち）」

①鳥取市の物産のイメージアップやブランド化を図る。②インターネットによる販路拡大・開拓の促進により、物産振興・産業振興を図る。③生産者、事業者及び行政のネットワークの構築や農商工連携などの新たなマッチングの充実を図るため鳥取市が運営する「インターネットショップ事業 とっとり市(いち)」を展開する。

【出展者数・売上等実績】

	オープン時(23.4.1)	H24.3.31現在	H24.12.31現在
出店者数(店)	68	91	116
出品商品数(個)	441	727	707
年間販売金額(千円)		3,612	8,864
月平均アクセス数		6,411	8,878



【24年度キャンペーン内容】

キャンペーン名	1周年記念キャンペーン	送料無料キャンペーン	送料無料キャンペーン
概要	・開設1周年 ・送料無料	・梨をメイン ・送料無料	・カニをメイン ・3,000円以上で送料無料 ・FAX注文受付可能
期間	4月1日～4月16日	8月1日～9月30日	11月1日～12月20日
販売実績額(千円)	343	452(8月) 2,926(9月)	1,176(11月) 1,361(12月)
前年同月売上(千円)	112	135(8月) 241(9月)	278(11月) 462(12月)



<http://tottori-ichi.jp/>



# LED関連産業の振興

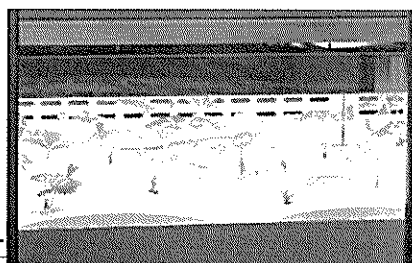
市内で製造されているLEDの導入促進や普及促進を図ることにより、市内に集積しているLED関連産業の振興につなげる。

## LEDによる植物工場普及事業

- 中心市街地空き店舗を活用した、LEDによる葉物野菜栽培を実施。  
(鳥取市雇用創造協議会「『快適・環境都市 鳥取』雇用創造プラン」)
- 若葉台植物栽培研究センターで、LEDによるイチゴ栽培実証を実施。  
(若葉台地区スマート・グリッド・タウン実証事業(経済産業省補助金))



まちなか植物工場



若葉台研修センターでのイチゴ栽培

## 中心市街地商店街LED導入事業

商店街アーケードの照明をLED化し、環境にやさしいまちづくりと、商店街の環境整備を推進し、市内LED製造業者を支援。  
24年度は、本通り商店街を実施。



25

## LED防犯灯の普及

鳥取市内で新たに設置したLED防犯灯

- ・2009年度 247基
- ・2010年度 180基
- ・2011年度 179基



## LED照明導入促進事業

- ・市内事業所に取り付けるLEDに対し支援を行い、本市で開発し、又は製造されるLED照明の導入促進を図る(24年度で終了)。
- ・補助率 1/2 (上限額 250千円)
- ・24年度申請件数 41件 (11月末現在)
- ・製品認定企業 8社

# 食ブランドづくりの取り組み

鳥取の「食」に焦点を当て、地元食材の活用による料理講習会等実施し、鳥取市の「食」を核とする地域ブランドの強化・充実を図る。

## 料理講習会の開催

第1回 平成24年 9月26日(水)

講師:永井 紀之氏 (フランス菓子 ノリエッティパティシエ)

第2回 平成24年11月 6日(火)

講師:笹島 保弘氏 (イタリアン料理 イル ギオットーネシェフ)

第3回 平成24年12月 2日(日)

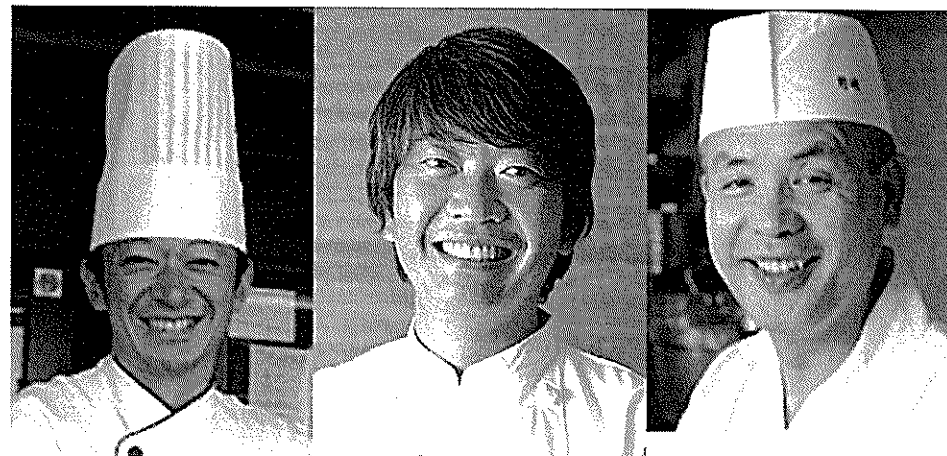
講師:野崎 洋光氏 (分とく山総料理長)

※第3回は料理コンテストも開催

※23年度は、講師:野崎洋光氏 (日本料理 分とく山総料理長)

講師:片岡 護氏 (イタリアン料理 リストランテ アルポルト)

講師:田崎真也氏(世界NO.1ソムリエ)の3名を講師に招いた。



永井紀之氏

笹島保弘氏

野崎洋光氏

## 家庭の料理本発行

鳥取の食材の良さや美味しい食べ方を広く知っていただくとともに、新米ママや結婚して初めて料理に挑戦する方の参考にしてもらう1冊として発行。講習会の講師 野崎 洋光氏監修のもと、23年度「新・鳥取の家庭料理」、24年度「新・鳥取の家庭料理2」を発行。

